

## 予算決算委員会会議録

### 1. 開催年月日

令和元年12月17日 開会 10時29分 閉会 10時51分

### 2. 開催場所

全員協議会室

### 3. 出席委員名

妹尾文彦	多賀信祥	柳原英子	山下憲雄
細羽敏彦	西村慎次郎	荒木謙二	柳井一徳
惣台己吉	三宅文雄	藤原浩司	上野安是
簀戸利昭	西田久志	三輪順治	大滝文則
宮地俊則	佐藤豊		

### 4. 欠席委員名

なし

### 5. その他の会議出席者

(1) 議長 坊野公治

(2) 説明員

副市長	猪原慎太郎	総務部長	渡邊聡司
市民生活部長	佐藤和也	健康福祉部長	山田正人
未来創造部長	唐木英規	建設部長	谷本悦久
水道部長	田中伸廣	総務部次長	藤原雅彦
未来創造部次長	田中大三	建設部次長	岡本健治
建設部参与	西田直樹	財政課長	片井啓介
総務課長補佐	伊藤圭史	商工課長補佐	金政吉伸
建設課管理係長	武智義仁		
教育長	伊藤祐二郎	教育次長	北村容子

(3) 事務局職員

事務局長	宮良人	事務局次長	藤原靖和
------	-----	-------	------

### 6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報道 1名

### 7. 発言の概要

委員長（藤原浩司君） 皆さんおそろいのようなので、ただいまから予算決算委員会を開

会いたします。

初めに、副市長のごあいさつをお願いいたします。

**副市長（猪原慎太郎君）** 改めまして、皆さんおはようございます。

皆様方におかれましては、本会議に引き続き予算決算委員会を開催いただきまして、まことにありがとうございます。この委員会に付託されております案件でございますが、稲倉産業団地開発事業に伴います補正予算2件でございます。皆様方におかれましては、どうか慎重にご審議をいただきまして、また適切なお決定を賜りたいと思っております。本日はどうぞよろしくをお願いいたします。

#### 〈議長あいさつ〉

**委員長（藤原浩司君）** 本委員会に付託されました案件は、議案第100号 令和元年度井原市一般会計補正予算（第4号）、議案第101号 令和元年度井原市産業団地開発事業特別会計補正予算（第1号）でございます。

本日の進行は、議案第100号の一般会計補正予算については、まず歳入全般について執行部の説明後に質疑を行い、歳出は款の区分ごとに執行部の説明後に質疑を行います。続けて、地方債補正について、執行部の説明後に質疑を行い、最後に一般会計補正予算全般についての質疑を行います。

議案第101号の補正予算については、補正予算全般について執行部の説明後に質疑を行います。

これより議事に入ります。

#### 〈議案第100号 令和元年度井原市一般会計補正予算（第4号）〉

##### 〈歳入全般〉

**委員（妹尾文彦君）** 国庫補助金の減額ということですが、これは来年度また新たに工事というときにはまたいただけるものなんでしょうか、そのあたりをお伺いいたします。

**建設部参与（西田直樹君）** 国庫補助金につきましては、来年度の本要望をいたしておりますので、57.2%入る予定となっております……。国庫補助金についても来年度申請をいたしております。

**委員（妹尾文彦君）** 申請をしているということは、もらえるのが確実にわかっているということではないってということですね。

**建設部参与（西田直樹君）** 確実にわかるのは、認定ということなんで、来年度4月以降になります。

〈なし〉

#### 〈歳出第40款 商工費〉

**委員（簀戸利昭君）** 産業団地の開発事業の繰出金であります。このお金は、用地買収ができたことは非常に喜ばしいことではございますが、今議会の冒頭で市長が買収ができたというお話がございましたが、この事業自体は、議案を出された時点では次回の議会でも間に合ったのではないかとこのように思いますが、その点についてはいかがでしょうか。

**未来創造部次長（田中大三君）** 時期の問題ですが、市長が提案説明で申しましたように、11月29日に調印をいただきまして、早速議会に上程させていただいたものでございますが、入札等の段取りと申しますか、準備が必要なために早急に着工が必要なことからこの議会へ提出させていただいたものでございます。

〈なし〉

#### 〈第45款 土木費〉

**委員（大滝文則君）** 先般の繰出金もそうですけれども、来年度へ繰り越したということで、工事費等が道路改良において増額ということは、想定と申しますか、ならないでしょうか。そのあたりどういうふうな見解と申しますか、見方をされておりますか。

**建設部参与（西田直樹君）** 工事費の増額ですけれども、単価とか経費が、1カ月2回とか半年に1回とか上昇というのはございますけれども、大きな上昇はないと考えておりますので、大幅な増額というのはないと考えております。

**委員（簀戸利昭君）** 道路改良費なんです。1億5,000万円余りは今年度執行予定ということでございますが、今年度道路着工ができるのかどうかお伺いをいたします。

**建設部参与（西田直樹君）** 本年度は今回減額補正をさせていただきますので、道路工事につきましては来年度以降ということを考えております。ほかの道路改良費につきましては、さきに繰り越しをお願いしている岩倉、ほかの分についてはできないところも災害の関係でございます。

**委員（簀戸利昭君）** 道路改良工事ということで、全体は幾らか、ほかの、産業団地だけの1億円を減額という理解でよろしいでしょうか。

**建設部参与（西田直樹君）** そういう産業団地のみでございます。

〈なし〉

## 〈第2条 地方債補正〉

〈なし〉

## 〈一般会計補正予算全般についての質疑〉

**委員（多賀信祥君）** いろいろ他の委員の方が質問されてて、直感的に思ったんですけど、ここで用地買収ができて、再度この事業が進んでいくという中で、当初この予定をつくらせたときより時間が随分たっています。この段階でリセットしてリスタートする場合に、もう一度この計画が今この時点でスタートする中で、裏づけが、財源にしたってそうですし、出ていくお金にしたってそうですけど、もう一回しっかり見直される会議をとというのは何回ほどされたんでしょう。

当初つくられたものがそのままスライドしているのか、もう一度精査をしてこれがつくり直されたのか、つくり直されたのであればどこが変わったのか伺えればと。

**未来創造部次長（田中大三君）** 調印をいただいた時点でもう一度精査をいたしまして、先ほどのかかる費用、それから収入見込み等を予測、検討いたしまして、前回の工事費のとおり、それを1年間繰り延べるということで問題がないという判断をして、今回上程をさせていただいております。

**委員（多賀信祥君）** 今ご答弁をずっと職員の方がされてるわけですけど、部をわたってこの原案に対しては説明をいただいております。部同士の調整といいますか、ミーティングというか、会議というか、部を越えての精査というのはあったんでしょうか。

**未来創造部次長（田中大三君）** 当然財政課、それから建設課、それから未来創造部商工課の中で協議を重ねております。

**委員（多賀信祥君）** その中で変わったところというのはどこが変わってるんでしょう。

**未来創造部次長（田中大三君）** 特に変わった内容はございません。1年間繰り延べるということでございます。

**委員（多賀信祥君）** 今ここでこれだけの我々委員と執行部の方が集まってしてるんですけど、特に大きな問題がこの後出てきそうなことというのはないのでしょうか。財源にしても、先ほど他の委員の方が言われましたけど裏づけが、確実とは言えないまでも、確実に近いものがあるからこれが実効性があるものということで受けとめていいのでしょうか。

**副市長（猪原慎太郎君）** 財源の関係のご質問だろうと思っております。当初の予定からずれ込んだということがございまして、道路部分でございまして、市道、県道から入っていく道路部分についての国庫の補助金を、今年度は執行ができないだろうということで辞退をさせていただいた経緯がございます。そういった中で、来年再度国庫の補助金のほうを国のほうへ申請させていただいております。その際に、この事業についての重要性、それから達成見込みを強く県のほうへ要望させていただきまして、来年も引き続き同額以上の補助をいただけるように強力に要望したところでございますので、財源については特定財源、一円でも多く獲得したいと思っております。そういった方向で行けるものと思っております。

**委員（多賀信祥君）** ここにいる皆さんが前を向いて進んでいくことというのを望んでいるわけで、そういう中で、せっかちにこういうものやっけていくところでまた落とし穴があるかなということで聞かせていただきました。しっかりと前へ進めていただければと思います。

**委員（山下憲雄君）** 用地買収が今終わって、今年度中、3月末までに地元と話し合いをすべきこと、仮設道がこちらの北側というんですか、ホンダカーズのほうから進入道をつくっていくとなると、また土地の人たちの交渉あるいはその他のいろんな交渉、川を渡っていく交渉事等あるかと思いますが、そこら辺の今年度中の作業内容についてどういうことがあるか教えていただけますか。

**未来創造部次長（田中大三君）** 今年度中のスケジュールでございすけれども、今議会でこの補正予算の議決をいただければ、入札の準備に取りかかりまして、工事の請負契約について2月議会をお願いしたいと考えております。現場の造成工事につきましては、4月に入りまして、まず県道上稲木東江原線からの仮設道、それから仮設橋を設置して、それから調整池の工事に着手する予定としております。その調整池ができた段階で樹木の伐採、掘削、それから盛り土の工事に入っていくこととなります。最終的には、令和3年12月の造成工事完成を目指して工事のほうを進めてまいりたいというふうに思っております。

**委員（山下憲雄君）** 今の話は4月から仮設道を建設される予定なわけですが、それまでに、いわゆるまた新たな地権者というんですか、田んぼをお持ちの方とかそこら辺の交渉事というのが発生しますか。借地するなりする交渉事が発生しますか。

**未来創造部次長（田中大三君）** 工事に伴いまして、当然進入路に係る部分につきまして

借地等のお話はさせていただくことになると思います。

委員（山下憲雄君） 今現在は、全くそのことについて交渉事は進んでないというような状況でしょうか。

未来創造部次長（田中大三君） 今のところ地権者のほうにはお話ししておりません。

委員（山下憲雄君） 交渉がうまくいくことを願っております。

委員（上野安是君） 用地買収が当初予定よりも何カ月かずれ込んだということで、全体計画、例えば用地買収が8カ月、9カ月ずれ込んだことによって、全体の計画も8カ月、9カ月ずれ込むと考えればいいのか、幾らか早くなるのかあるいは後ろへまたずれ込むのか、その辺がわかりますでしょうか。

未来創造部次長（田中大三君） 交渉がおくれたことによりまして、今回先ほどお願いしておりますように、ちょうど1年間ずれ込むという形で思っております。

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第101号 令和元年度井原市産業団地開発事業特別会計補正予算（第1号）〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

委員長（藤原浩司君） 以上で議案の審査は終了いたしました。

なお、委員会報告書の作成につきましては、委員長にご一任願いたいと思います。

〈異議なし〉

委員長（藤原浩司君） 閉会に当たり、執行部で何かございましたらお願いいたします。

副市長（猪原慎太郎君） 閉会に当たりまして、一言お礼を申し上げます。

皆様方におかれましては、慎重にご審議いただきまして、なおかつ適切なご決定を賜りました。大変ありがとうございました。稲倉産業団地の一日も早い完成に努め、企業誘致につながるしていきたいと思っておりますので、議員の皆様の間後もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。本日はまことにありがとうございました。

〈議長あいさつ〉

委員長（藤原浩司君） 以上で予算決算委員会を閉会いたします。皆さんご苦勞さまでした。